

日本NPO学会第25回研究大会プログラム（2023/5/10時点）

6月10日（土）								セッション6（オンライン併用ハイブリッド）配信あり (ポスター)				
		セッション1		セッション2		セッション3		セッション4		セッション5（オンライン併用ハイブリッド）配信あり		
A	9:00~10:40	企画委員会パネル1 市民社会における労働者協同組合・協同労働の可能性		モデレーター:高橋弘幸	一般パネル1 日本のプログラムオフィサーの現在地—実態把握調査から考える—		モデレーター:清水潤子	研究実践報告（向社会性1） ボランティアVS寄付:大災害後の向社会的行動に関する実証分析	モデレーター:豊山 宗洋 討論者:菊池 遼	創発を促す非営利組織のガバナンス:多様なセクターの人材が参画する価値と可能性		
				遠藤 知子 坂本 治也 馬場 義竜			可児 韶馬 山田 緑美 和田 泰一 高木 陽子 菅野 拓 中嶋 貴子	若者の社会運動参加を促す国レベルの政治・社会的要素の国際比較—世界価値観調査を活用したマルチレベル分析—	川脇康生 鎌田華乃子			
							NPOの授業を考える 一ワークショップを中心にて	瀬上倫弘				
									山本 未生 三代 祐子 岡田 彩			
B	10:55~12:35	企画委員会パネル3 NPO・市民活動団体の法人格の選択における相談支援のあり方		モデレーター:吉田忠彦	一般パネル2 一般法人制度の運営に関する実証的研究		モデレーター:太田 達男	研究実践報告（歴史に学ぶ） 公共利益を組織する—日本消費者連盟創立委員会 1969~1974	モデレーター:佐藤 勝典 討論者:岡本 仁宏	NPOにおけるリスクマネジメントの活用～国際規格から考える～		
				内田香奈 小嶋新			平尾 剛之 初谷 勇 筒井 哲朗 山本 晃宏	子どもの虐待予防におけるNGOの役割～スウェーデンの歴史的展開からの検討	大和田悠太 吉岡洋子			
							経済人結社のトランスローカルな媒介性と地方市民社会	崎田 吉朗				
									勝 伸幸 岸本 英嗣 黒川 健			
L	12:45~13:25	交流タイム（名刺交換はぜひここで） モデレーター:坂本 治也										
C	13:35~15:15	企画委員会パネル6 NPOの事業承継		モデレーター:横山恵子 津田 秀和 市野 恵 渡邊 千恵	一般パネル3 企業との連携の変化とNPOに期待される役割～「誰一人取り残さない」地域密着企業の取組み調査から～		モデレーター:長谷川雅子 新田 英理子 永井 美佳 毛利 葉	学生セッション1 TikTokを経由した寄付の研究—ソーシャルキャピタル理論に基づく中国の若者のインターネット分析	モデレーター:小嶋 新 陳 秋伊	Between surplus and support: Using field theory to analyse food support provision in Japan		
								NPoと大学生の相互作用～震災後とコロナ禍における役割の変化～	峯村遥香 佐藤絵理			
								寄付行為を介した寄付者と受益者のコミュニケーションの可能性に関する質的研究	金田 文子			
									ONCINI, Filippo; MALLEE, Hein; HAMAMOTO, Nami			
公開シンポジウム	15:30~18:00	「市民の力がつくる地域の姿 ～世界に広がるユニバーサルズの視点から～」 基調講演 岸本聰子さん（東京都杉並区長） パネルディスカッション パネリスト：岸本聰子さん（東京都杉並区長） 浜田進士さん（特定非営利活動法人青少年の自立を支える奈良の会 理事長、（国連NGO）子どもの権利条約総合研究所 副代表・関西事務所長） 柿野成美さん（法政大学大学院政策創造研究科准教授、公益財団法人消費者教育支援センター 理事 首席主任研究員） コーディネーター：山口洋典さん（立命館大学共通教育推進機構教授、特定非営利活動法人きょううNPOセンター監事）										
学会賞表彰式	18:00~18:30	学会賞受賞者表彰 ※公開シンポジウム終了次第開催										
交流会		大会として交流会は実施しません										
6月11日（日）								セッション5（一部登壇者オンライン）配信なし				
D	9:30~11:10	一般パネル6 アドボカシーの実情を知って、社会を変えるのを手伝って—災害法制の改正を目指す多様な主体によるアドボカシープロジェクト「311 変える会」を事例に—		モデレーター:大吹 哲也 田尻 佳史 関口 宏聰 詩叶 純子 菅野 拓	一般パネル4 日本の政治・社会におけるジェンダー不平等と女性運動・女性団体:アンケート調査の結果から		モデレーター:大倉 沙江 討論者:坂本 治也、菊池 遼	モデレーター:粉川一郎 三浦まり 小谷 幸 金 美珍 寺下 和宏	実行委員会パネル1 リビングラボが切り拓く新しい地域	モデレーター:松本 典子 討論者:戸川 和成 ソーシャル・キャピタルがインフォーマルサービスの創出に与える影響について—通院困難患者に関する調査分析から—	石田 潔 「災害復興ラントスケープ」のコンセプトと制作アプローチ—ソーシャル・キャピタルを最大化するための防災政策立案支援コンソーシアムはどのようにデザインされたのか 中山間地域における環境変化への組織的対応を支える地域内外の社会関係資本	
									近藤 拓巳 嶋田 博子 藤倉 潤一郎			
									加藤 知愛、三角 幸子、近藤 恵子、藤若 煙、高橋 浩祐、上石 阳子			
									秋吉恵			
E	11:25~13:05	企画委員会パネル5 休眠預金活用と地域活性化		モデレーター:杉岡秀紀 コメントナー:河合将生 足立 渉 土佐 祐司 関野 祐	一般パネル5 認定NPO法人の非認定処分取消の裁決と認定NPO法人制度のあり方		モデレーター:中山 麻衣子 伊瀬 洋昭 脇坂 誠也 日向寺 司	モデレーター:佐野 淳也 「ブレンディング・コミュニティ型地域の居場所」はコロナ危機をどう乗り越えたか？	モデレーター:泉澤 佐江子 近藤 拓巳 嶋田 博子 藤倉 潤一郎 小辻 寿規 佐々木 結 加藤 愛理子 川合 祐司 瀬上 倫弘 野村 美里 奥野 美里	研究実践報告（地域） 地域プロジェクトで市民育ち:東京都世田谷区における地域プロジェクトを事例に	モデレーター:八木橋 廉一 討論者:菅野 拓 李 妍焱	李 妍焱 頬政良太 栗原俊輔
									中野 駿 「地域で活動するNPOの災害時の役割と可能性についての考察」			
									公共交通不便地域におけるインバウンド呼び込み:栃木県益子町における宇都宮大学「宇都宮おもてなし隊」の取り組みと課題			
									栗原俊輔			
昼休み	13:15~13:55	交流タイム（名刺交換はぜひここで） モデレーター:長谷川 雅子										
F	14:05~15:45	企画委員会パネル4 脱炭素地域づくりに向けたNPOによる気候変動対策におけるパートナーシップ:中間支援組織の役割		モデレーター:田浦健朗 新川 達郎 木原 告貴 平岡 俊 清水 順子 田浦 健朗	学生セッション2 NGOの政策提言における戦略とその影響 -象牙市場閉鎖を目指すNGOの事例から-		モデレーター:岡田 彩 木村洋	研究実践報告（向社会性2） 持続可能な市民活動のために:既存のワーカーズコープ構成員の仕事満足度に着目して	モデレーター:関口 宏聰 討論者:秋葉 武 荒井絵理菜	原めぐみ 田中聰 河合将生		
									柳原伊吹 災害ボランティア活動が参加者に与える影響—労働・余暇関係に着目したインタビュー調査を中心			
									中村勇太朗			
									坂本治也			
G	16:00~17:10	研究実践報告（当事者） 当事者が執筆したエッセイを活かしたアートNPOにおけるアートNPO・芸術文化団体の生存戦略 当事者であることの重要性——東アフリカにおける精神障害者の社会運動の組織		モデレーター:新川 達郎 討論者:秋吉 恵 吉岡マコ 伊東香純	学生セッション3 シングルマザー伴走支援NPOにおける「母子、職員、地域、社会との「つながり」」に関する人類学的研究 当事者であることの重要性——東アフリカにおける精神障害者の社会運動の組織		モデレーター:中嶋 貴子 高野冬馬	研究実践報告（持続可能性） COVID-19下におけるアートNPO・芸術文化団体の生存戦略	モデレーター:粉川 一郎 討論者:吉田 忠彦 永野間かおり	研究実践報告（市民社会） コミュニティ・オーガナイジングはいかにして「つながり」を創出・切断するのか——オーガナイザーが介入する市民社会とは	李 妍焱 石神圭子 貧困の政策的解決とサードセクターの拡大 山之内真歩	
									田中敬文			
									永野間かおり			
									貧困の政策的解決とサードセクターの拡大			
閉会式	17:20~17:50	閉会の挨拶										

セッション6
(ポスター)

災害ボランティアの情報共有
会議の要件定義
高田 昭彦

PTAJは必要か?
山田 真裕
足立 章江

PTAJは必要か?
山田 真裕
足立 章江